

# 吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1  
TEL (06) 63883-2211  
FAX (06) 6382-8190  
http://www.suita-minshou.com  
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の  
昼2時・夜7時  
なんでも相談会

## 「地域経済の循環」を求めて

### 土木部と懇談

吹田市内で造園業を営む本店業者は8月2日、吹田市土木部とダンピング問題を解決する新規定策定後今年度になり初めての懇談会を開催しました。民商からは市内本店造園業者8名と事務局5名が参加し、土木部からは総務交通室4名、道路室2名、公園みどり室3名が対応していただきました。

## 「公園業務のブロック化」の

### 基本的観点など重要事項を確認

まず、昨年の懇談会で確認してきた基本事項3点の確認から始めました。土木部は1点目と、2点目の官公需の基本、3点目については確認しましたが、2点目後半の「公園業務のブロック化」については「検討する場合は事前に話し合うこと」、「(やる場合は)皆さんにやっていただくことが前提です。」については確認していませんでした。これは、昨年7月25日の懇談会の場で、当時の土木部次長と公園みどり室長が発言されたことであり、昨年8月1日発行の民商ニュースでも記述し、土木部にも渡され、訂正要請も受けていないものです。ニュースの土台となる民商事務局作成の議事録にも明確に記されています。

今回の懇談会で明確になったのは、既に「公園業務のブロック化」の検討が始まっていることです。新任の公園みどり室長は「業務の効率化、質の改善、地元業者育成の観点から検討している。」(検討がまとまったら)皆さんも含めて広く意見を聞く。」としましたが、「やってみらうのは皆さん(本店業者)とは言い難い。」と回答しました。「公園業務のブロック化」問題はダンピング問題と並ぶ昨年の懇談事項の重要事項でした。ブロック化によって分離分割が弱まり、小規模企業への受注機会が減少するのではないかとこの危惧があったからです。昨年の重要事項から外されたのは7月25日の発言があったからです。

そのため、公園業務がブロック化されるとしたら、基本的な観点に、地域経済の循環、地元本店優先、小企業育成を求めました。公園みどり室長は「当然、今までの入札制度や一定のルールに基づいて進めるが、この考え方がベスです。慎重に議論していきたい」と回答しました。

## 市内本店業者育成、

### 公平な競争の仕組み求めて意見交換

市内本店造園業者は新規定に基づく初めての入札結果を概ね良好に受け止めています。詳細を見ると1000万未満が21本、1000万円以上が17本でした。分離分割を徹底すれば1000万円未満を増やすことができます。この点については道路室から「どう割れば効果的なのか意見が欲しい」と言っていたいただきました。また、消費税を含めた

税込み金額が1000万円の基準になっっていることを指摘して是正を求めました。税抜き金額を基準にすると1000万円未満が5本増えることになり。これについては民商が指摘している意図を理解していただきました。受注制限回数や上限1200万円等については今後の検証結果を見て判断されることとなります。最後にランダム係数の採用について要望しました。契約検査室が既に採用していることもあり公平な競争を促す意味からも採用が期待されています。今後も意見交換を続けていくことを確認して終わりました。

昨年の懇談会で確認してきた基本事項(下線は再確認ができなかった事項)

- (1) 2年間続いた造園業務のダンピング問題を解決した基本的な視点は、吹田市産業振興条例にある「産業基盤の安定及び強化並びに地域経済の循環及び活性化」(第1条目的)、「市内の中小企業者の受注機会の増大を図ること」(第4条・産業施策の方針)にあります。後藤市長の施政方針、政府のダンピング防止策を遵守することも確認しました。
- (2) 上記を踏まえて、官公需の基本である市内本店業者優先、市内小規模事業者育成、分離分割発注の徹底を何度も再確認しました。また、公園業務のブロック化については、今検討していないこと、検討する場合は事前に話し合うことを確認しました。そして、「(やる場合は)皆さんにやっていただくことが前提です。」との回答を得ました。
- (3) ダンピング問題は、契約検査室や地域経済振興室のご協力を得ながら土木部と市内本店業者の話し合いで問題を解決してきました。今後も両者で年数回程度の話し合いを行い、改善するべき事項があれば改善する方向で相互に努力することを確認しました。

吹田市 水道部・契約検査室・地域経済振興室  
との懇談は、次号でお知らせします。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともー!